



消防様向けの救急車を制作させて頂きました。

従前車両とのパツと見の外観の違いは、ドルフィンマークの色を初代の色で施工している部分です。

**特徴1 患者室内4方向からの患者アクセスを可能に**



内装での大きな違いは、防振架台**VCS-03**です。左斜めにスライドしますので、患者さんに対し左右は勿論、前後からも同時アクセス可能です。

救急隊の活動が更に行い易くなることでしょう。救命率の向上にも繋がると思います。

**VCS-03**について詳しくは↓

<https://akao-co.com/products/3067/>



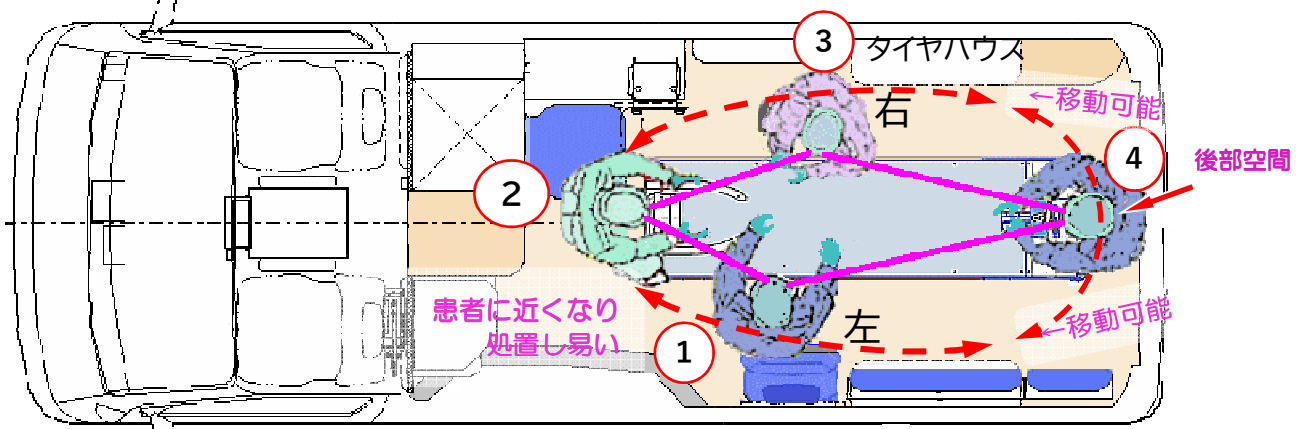
**VCS-03**は、

外側ガイド仕様なので、ストレッチャーの横ズレが起きにくい構造になっています。

目一杯に左斜めスライドさせればストレッチャー後方に最大300mm程度のスペースが出来ます。

車内分娩や脚の長い方の搬送に活かして頂きたいと思いこの仕様を考えました。

①～④ 四方向からのアクセスを可能に↓しています。



## 特徴2 患者室内照明 救急処置室基準をクリア

室内の活動エリアの拡がりや相乗効果を持たせるため、明るさがER並みとなる大型LED室内灯 **LX-12**を初装備しました。患者室内での処置性が劇的に向上します。

- ① 救急車室内灯レンズ内一杯に灯具を装備し、照度は従来比約3倍の**1,200Lx**を達成しています。  
(弊社実験車両、患者頸部で測定) この数字の意味は「救急室・処置室」で推奨される基準を十分にクリアしているということです。
- ② 太陽光に近いスペクトル**Ra95.1**を達成。この数字の意味は**色の再現性がとても高い**という事です。これも「救急室・処置室」で推奨される基準値を余裕で達成しています。
- ③ 病院无影灯と同等の**4,435K**(白暖Mix値)を達成しています。

照度**1,200Lx**

救急処置室の基準をクリア



調光  
と  
調色機能



調色機能も

心理面への配慮可能に

- ⑤ 調光は2段階ではなく**無段階に改良**。更に**調色機能**を設けました。精神的に不安定な患者さんであったり、SAH疑いの患者さんのストレス軽減など、場面に合わせた照度と色温度を自由に調整可能にしています。
- ⑥ 調色機能により、身心共に疲れた救急隊員のみならず患者及び付き添い人の**心理面にも配慮可能な**照明にしました。
- ⑧ 調光及び調色は、Max~照度0の無段階としていることから、**SAH疑いの患者さんへの**

操作もし易く

ストレス低減が可能です。

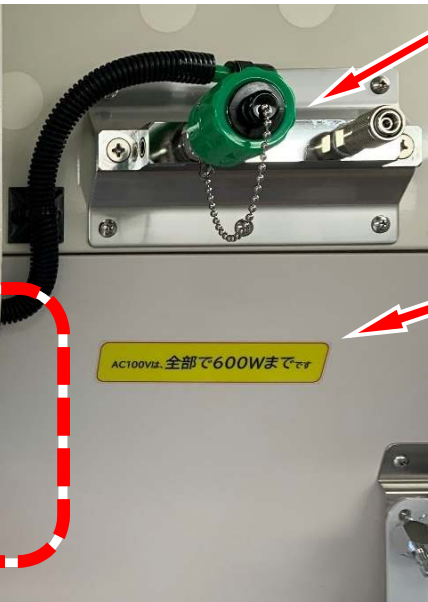


調光ダイヤルは座ったまま操作可能な位置に配置し、視線移動を少なくしています。





ダイヤル操作は、目線移動最小限に



川重+ジュンロン

インバーター  
600W



有機EL内蔵

患者灯は面発光の**有機EL**に組み換え済み。  
処置観察のし易い昼白色です。  
患者に刺激を与えにくいです。

**有機EL**照明と大型LED室内灯**LX-12**の  
初コラボ架装となりました。  
救急隊の応急の手当てが、益々行い易くなる  
筈です。



電気系統



インバーター増強

インバーターは、**600W**に倍増済み  
勿論、内外自動切換え仕様です。



ワンタッチコネクター

外部入力コネクターは、**ワンタッチ式**に交換し、  
捻るだけで瞬間的に着脱が出来ます。

これにより、わざわざ車両の左後ろまで行って、  
マグネットコンセントを抜き差しする必要が  
無くなり、出場時間の短縮に繋がります。



### 充電状況を目視可能



外部入力電源を接続すると、車両バッテリーが充電されますが、その充電器を運転席後面に設置することで、車外からでも充電の状況を目視出来るようにしています

### 待機中に見易い



### LED2灯化



バックドア内側の照明は、LEDで2灯化。ドア下部に設置することで、ストレッチャー搬入出時の足元が明るく見易くなります。

スイッチをここではなく

### スイッチは近くに



ON/OFFは、ドアの開閉連動です。手動OFFスイッチは、照明の脇では無く下に移設しました。わざわざ乗り込まなくても操作可能になりました。

### 路肩灯は外に



路肩灯は車体の外の床に設けることで照射範囲が広がります。



赤灯を大型化、上へ移設



従前は下でした



補助の赤灯は、なるべく上へ、なるべく外寄りに装着することで、被視認性を高めています。(上図)

側方へも発光面を持つLFA-150を採用しています。



サイドフラッシャーランプは、前走車へ視認性の高まるドアミラー部へ装着しました。

### 雪国仕様

メッシュ式 防雪カバー



サイレンスピーカーにはメッシュ式の防雪カバーを装着  
雪国以外では虫よけにもなりますね。

ラス網仕様



リアステップは、ラス網仕様に交換

滑り止めは'黄色'にすることで、視認性を高めることを狙いました。

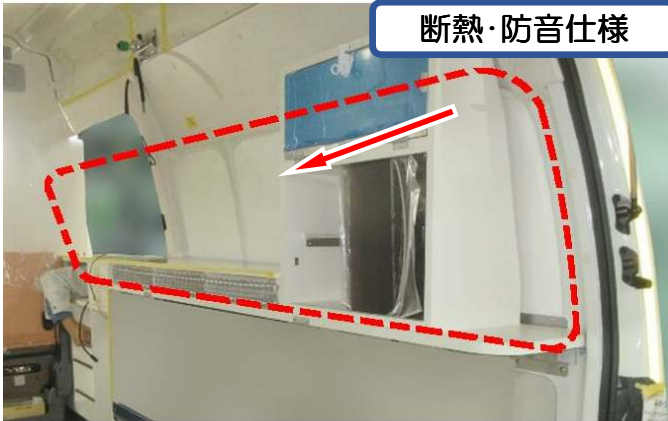
コーナーセンサーは、後方こそ必要と思いますので増設しました。



その他のステップも  
滑り止めは黄色を採用して、視認性を高めています



黄色の滑り止め



### 断熱・防音仕様

患者室右窓ガラスは、全面断熱・防音加工です。  
ガラス面からの放熱性を抑え、室内への  
透過音も少なくなります。

単なる白フィルムではありません。



### 運転室天井から断熱・防音加工

断熱・防音加工は、運転室から患者室まで  
施工しました。  
室内が、かなり静かになると好評です。

## 感染症対策



縦型収納庫の扉を利用して隔壁にしてあります。  
患者室側の空気が運転室内に流れないように  
加工してあります。（松嶋式を採用しています）

機材の落下防止はネットで施工してあります。







今回の車両では更に‘**陰圧シールドReo-A**’も採用頂きました。  
お使いの救急車が**陰圧救急車**に早変わります。

・**Reo-A**の詳細は↓

<https://akao-co.com/products/3215/>

## その他の工夫や改善

### 乗り心地向上改造



救急業務に支障の無い**乗り心地**を確保するため足回りの改善も施しています。

除雪車の走行後の悪路での乗り心地を良くします。  
コーナリング性能も向上します。

赤尾仕様↓  
明らかに太い (右はメーカー純正品)



### パドル式サイレン・リモート・スイッチ採用

目線を自車周囲の交通環境に向けたまま操作が出来、機関員の意を即座に反映できるスイッチ機構を今回も採用しました。

**<特許出願中>** 動画→

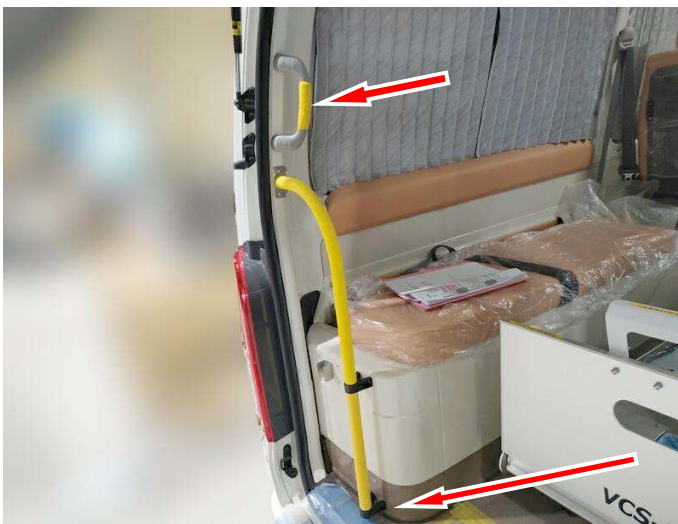
<http://akao-co.com/wp-content/uploads/2023/02/PaddleShifterSirenremot.mp4>

左手「直進メッセージ」

右手「ウ〜音」

握り手を下げなくても操作が可能

旋回操舵中でも操作容易



純正グリップまでも黄色施工。

長物グリップの高さは、

隊員だけでなく高齢者のための物です。

だからなるべく低い位置にまで施さなければ

意味がありません。なので床面ギリギリまで延長

して**下げて施工**しました。



純正グリップまでも黄色施工をしました。  
灰色のままでは周囲とのコントラストが  
余りにも無さすぎるからです。



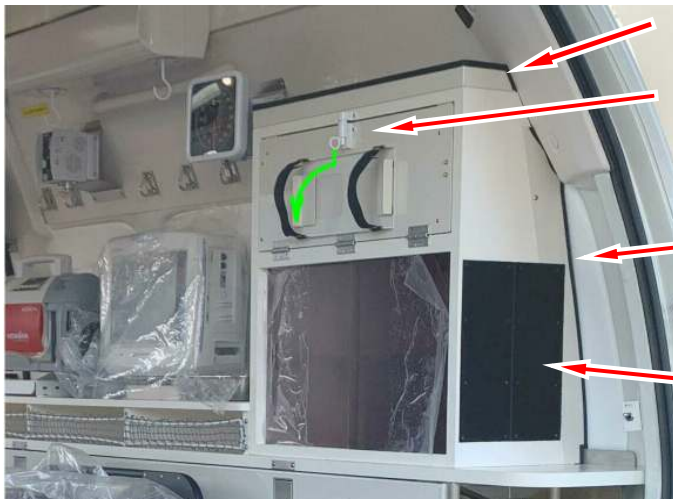
装備が多い中でA3書類入れを設置すべく  
後ろ向き座席のヘッドパッドを書類入れ兼用に  
造作しました。  
表皮レザーの色も合わせました。

落下防止のホックは(株)赤尾の防火服用の物を流用



除細動器用のトレイは、少々雑に置いても  
水平に納まるように大きめに造作するなど、  
他にも細かい工夫を加えています。

上にもトレイを造作してあります。



ロック形状を変更し、**片手で素早く開閉出来る**  
ように工夫しました。

右窓面も全面に断熱・防音施工をしました

イモビライザーを装着可能なように  
面ファスナーを装着しています。





床の接地面は全周囲コーキングを施します。  
清掃後に血液が滲み出て来ることが無くなります。

防振架台のレール部以外も全てコーキングして  
おります。



### 酸素吸入装置部をシンプル化

左の川重型チャックにダイヤル式流量計を取付  
ます。右側はジュンロン型です。  
酸素流量が見易いように低めに装着しました。

ダイヤル式酸素流量計は下左図になります。  
0~15L/分まで吐出可能です。  
酸素が流れている際は右図のように赤玉が見え  
ますので、流し忘れ、締め忘れを防止します。



ダイヤル式流量計 0.25~15.0L/分  
視流計があります。

タケノコを付ければ  
ビニールマスクが接続可能

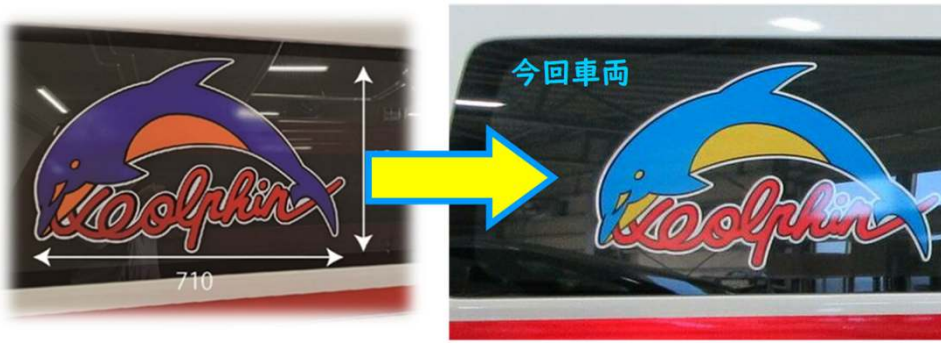


ヒーターユニットカバーを完全に**避けて**  
キャビネットを設置しています。

寒冷地では10年経たずにヒーターが故障  
することがありますが、その修理費と修理時間  
を劇的に小さくします。



今回の車両は、出初式に出る車両だそうです。  
消防マークの背面に、飾り旗用のパイプを  
装着してあります。

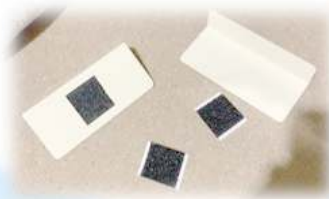


ドルフィンマークは  
1992年初代の色で  
施工しました。

<参考>

- 水色：JS1613XL
- 黄色：JS6135XL
- 赤色：JS6207XL

以上



**AKAO 救急車 相談窓口**  
株式会社 赤尾・特需部 救急担当  
東京都千代田区外神田6-13-13  
03-3832-2204

2024.02.12